

福津市職員を 募集します

次の通り平成26年度採用正規職員を募集します。詳しくは問い合わせください。

◆第1次試験日 9月22日(日)

◆第1次試験会場 福岡教育大学(宗像市)

◆受験申込書などの配布 7月16日(火)から

- ①市公式ホームページ(<http://www.city.fukutsu.lg.jp/>)からダウンロード【市政情報】→【職員採用試験】→【正規】職員募集
- ②窓口配布
市総務課(福岡庁舎2階)、市役所総合案内(福岡庁舎および津屋崎庁舎1階)
- ③郵便請求
封筒の表に「採用試験案内請求」と明記して、〒811-3293(住所不要) 福津市総合政策部総務課に請求してください。なお、120円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒(角型2号)を同封してください。

◆申込受付期間 7月16日(火)から8月16日(金)までの
午前8時30分から午後5時まで(土・日曜日を除く)

◆申込受付場所 市総務課(福岡庁舎2階)

※郵便で申し込む場合は、特定記録郵便または簡易書留郵便で、封筒の表に「採用試験受験申込」と朱書きしてください。8月16日(金)までの消印のあるもので書類完備のものに限り受け付けます。

◆試験区分・採用予定者・受験資格

●行政事務A 3人程度

昭和59年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人

●行政事務B(自己アピール採用) 2人程度

昭和59年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、スポーツ・芸術文化・研究・学術などの分野で大きな実績・成果を収め、これに至るまでの過程において培われた挑戦する意欲や能力を市政で発揮できる人

●行政事務C(障がい者枠) 1人程度

身体障害者福祉法第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている人で次の①～③のすべての要件に該当する人

- ①昭和54年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人
- ②自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに職務の遂行が可能なる人
- ③活字印刷文の出題および口頭による面接試験に対応できる人

●行政事務D(栄養士資格保持者) 1人程度

昭和54年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、栄養士の資格を有する人または平成26年3月までに取得見込みの人

●保健師 1人程度

昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人または平成26年3月までに取得見込みの人

◆受付・問い合わせ 市総務課(福岡庁舎) ☎43・8196

公園や道路の定期点検や、市民から寄せられた情報をもとに、それらの維持と補修を行っています。街路樹の病害虫防除や災害発生時の対応などは、緊急を要することもあり、大変な仕事ですが、感謝の言葉をいただいたときは、とてもうれしいです。



維持管理課 久保寺大輔

住民票などの証明書の発行のほか、転出・転入といった住民異動や戸籍の手続きを行っています。市役所の中で最も多くのかたが訪れる職場であり、他の部署との連携を円滑に行うため、幅広い知識が必要です。市民生活の基礎となる大切な業務を担っているということを誇らしく思います。



市民課 中村絢香

福津市で働き、生活できる

「あなた」を待っています

自然環境の保全や省エネ・節電に係る業務を担当しています。福津市には豊かな自然環境が残されており、さまざまな動植物の命が育まれています。多くのかたがたと協力して、この素晴らしい自然を後世の人々に引き継いでいきたいと思えます。



うみがめ課 品田裕輔

広報誌「広報ふくつ」を作っています。役に立つ情報満載の広報誌をより多くの皆さんに読んでいただけるように「読みたくなる広報」作成を心掛けています。魅力的な紙面のデザイン技法や写真の撮り方を習得すべく粉骨砕身する毎日です。



広報秘書課 木原秀和

福津市の観光PRをしています。津屋崎千軒や観光協会をはじめ、商工観光に携わるかたがたとの交流も多いです。そのため福津の魅力を再認識できます。まだ1年目なので、覚えることがたくさんあります。福津をたくさんのかたに知っていただけるよう日々励んでいきたいです。



商工観光課 村上理花

乳幼児や高齢者を対象にした予防接種の実施に関わる事務をしています。対応に追われ大変だと思う時もありますが、市民の皆さんの健康や生命に関わる仕事なので、やりがいを感じています。周囲の皆さんの支えを心強く感じながら毎日の業務に取り組んでいます。



いきいき健康課 島中瞳

生涯学習やボランティアなどの活動を支援させていただく中で、地域のために活躍されるたくさんのかたと知り合うことができました。そんな皆さんから日々多くのことを学ばせていただいています。地域を育む「郷育人」を増やし、また私もその一人になれるよう、心を込めた仕事をしていきたいです。



郷育推進課 西谷美香

市民の皆さんが「自分たちの地域は自分たちの手で」という思いで活動をされている姿を見ると、職員としてまちづくりに携わる責任の重要性を実感します。しかし、その責任があるからこそ、大好きな福津市に深く関わることができるといふ充実感があります。

郷づくり支援課 永島敬之